# 6月イエスのカリタス修道女会：宮崎修学志願院ニュース

イエスの聖心の月に皆さんはどのように過ごしていらっしゃいますか？志願生たちも毎日のミサの中で聖体拝領を特別にイエスの聖心への愛のために捧げています。「日常生活の小さな愛の業を大きな愛をこめて」というキャッチフレーズで毎日がんばっています。

今年は５名中３名が新メンバーということで、この２ヶ月間は遠征や召命司牧活動を控え、共同体作りに力を入れてきましたが、三位一体の祭日に、植松教会で無事デビューしました。紙﨑神父様をはじめ、信徒の皆さんの温かい眼差しと励ましに支えられ、「仲間と共に、神様のために勇気をもって自分を提供する」体験をしました。帰りの車中では、それぞれ受けた恵みを素直に分かち合い、今後の課題について話し合っている彼女たちの姿から、やはり体験に勝る学習はないなと聖霊の導きに感謝しました。

全ての人々が、日々の生活の中で「神様から愛されている喜びを多くの人が感じる」そんな恵みの月を過ごせますように。志願生と共に小さな祈りを捧げさせて頂きます。感謝のうちに。

院長：前田智恵美

## 谷山教会50周年

郡山司教様と共に

イエスの聖心

## 父の日のカード作り

太平洋でノビー！！

## 初泳ぎ！

## 司祭館の庭にて

これぞ新聞島ゲームの模範！！植松の子ども達の一致とガッツは、素晴らしかった！

植松教会